

(2) 正解 2

訳 この学校の生徒たちは自主性をたくさん与えられている。教師に助けを求めるのではなく、自分で予定を立て、自分で問題を解決している。

- 1 vanity 「虚栄心」
- 2 autonomy 「自主性」
- 3 humiliation 「屈辱」
- 4 rebellion 「反抗」

→ **語句Check!** autonomy (名) 自主性、自治権 = independence, sovereignty humiliation (名) 屈辱、恥 [← humiliate (動) 屈辱を与える] rebellion (名) (権力などに対する) 反乱、反抗

解説 第2文で生徒が教師に頼らず自分で計画し問題を解決するとあるので、生徒が持つべきものが何であるか自ずと絞られてくる。やはり、「自主性」以外にないだろう。

(3) 正解 2

訳 乳児は特に風邪にかかりやすいので常に体を覆っておくことが重要だと、看護師は親になりたての夫婦に説明した。

- 1 feasible 「実行可能な」
- 2 vulnerable 「かかりやすい」
- 3 identical 「同一な」
- 4 unstable 「不安定な」

→ **語句Check!** feasible (形) 実行可能な = realistic vulnerable to ~の影響を受けやすい、~に弱い identical (形) 同一の = the same unstable (形) 不安定な ⇔ stable (動) 安定した

解説 形容詞を選ぶ問題だが、空所の直後にtoがあるのに注目する。選択肢3はこの前置詞と相性がよいが、“identical to ~”で“the same as ~”とほぼ同じ意味なので文脈に適合しない。選択肢2のvulnerableなら「風邪にかかりやすい」となり、これが正解。

(4) 正解 3

訳 森林火災は手に負えなくなったので、消防士や警察官は付近の住人たちに安全に戻れるようになるまで家から避難するように命令した。

- 1 negotiate 「~を取り決める」
- 2 inflict 「~を負わせる」
- 3 evacuate 「~から避難する」
- 4 complement 「~を補う」

→ **語句Check!** inflict (動) (苦痛や損害などを) 与える、負わせる evacuate (動) (場所から) 避難する cf. vacate complement (動) 補強する、引き立てる cf. supplement (不足や欠点を) 補う

解説 森林火災が激しくなった時に、付近の住民たちがどうすべきか考える。目的語が建物であることから、「~から避難する」を選ぶのが自然。

(5) 正解 2

訳 その学校は入学を希望する生徒に10ページのカラー印刷されたパンフレットを配った。そこには学校の施設の写真と講師のインタビューが載っている。

- 1 legacy 「遺産」
- 2 brochure 「パンフレット」
- 3 pendant 「ペンダント」
- 4 dagger 「短剣」

→ **語句Check!** legacy (名) 遺産 = inheritance, heritage brochure (名) パンフレット = leaflet, booklet distribute (動) 配布する、分配する、流通させる

解説 入学希望の生徒に配るものはbrochureしかない。これなら、次の文の内容とも適合する。英語にはpamphletという語もあるが、一般的にはあまり使われない。

(6) 正解 2

訳 ほとんどの件で合意に達したことがなかったので、委員会が全会一致で新しい予算の承認を投票で可決したことに私たちは驚いた。

- 1 inaudibly 「聞こえないように」
- 2 unanimously 「全会一致で」
- 3 credibly 「しっかりと」
- 4 arguably 「おそらく」

→ **語句Check!** unanimously (副) 全会一致で [← unanimous (形) 全員一致の] arguably (副) おそらく = probably approve (動) 承認する、認可する budget (名) 予算

解説 委員会がどのように新しい予算を承認したら驚くことになるのか考える。文の前半部分で意見が1つにまとまったことが今までなかったと分かるので、今回はそのような珍しい状況になったのだろうと推測できる。選択肢2のunanimouslyが正解。

(7) 正解 3

訳 そのテレビ局は、財力のある広告主の利益を保護するために真実を歪曲したと非難されている。

- 1 vacating 「立ち退いた」
- 2 inflicting 「負わせた」
- 3 distorting 「歪曲した」
- 4 wielding 「行使した」

→ **語句Check!** vacate (動) (建物などを) 立ち退く cf. evacuate distort (動) 歪める、(真実や事実を) 歪曲する [→ distortion (名) 歪曲、曲解] wield (動) (権力などを) 行使する、ふるう

解説 目的語がthe truthであることを考慮すると、意味的に相性が良い動詞はdistortだけ。これを空所に当てはめれば、テレビ局が批判を受けた理由が「真実を歪曲した」こととなり、文意も自然に通る。

(8) 正解 1

訳 A: マグナス、学内で仕事をしている生徒は所得税の支払いを免除されているって本当?

B: そんなことないよ。他の人と同じように払わなきゃ。

- 1 exempt 「免除されている」
- 2 hardy 「たくましい」
- 3 infinite 「果てしない」
- 4 cozy 「居心地がいい」

→ 語句Check! be exempt from ~を免除されている hardy (形) (人や動物が) 丈夫な = tough infinite (形) 無限の、膨大な cozy (形) (場所が) 居心地がいい = comfortable

解説 空所の直後にfromがあるが、この前置詞と相性のよい選択肢はexemptしかない。話者Bの「学内で仕事をしていても所得税を払わなければいけない」という趣旨の発言からもexemptが正解だと裏付けが取れる。

(9) 正解 1

訳 ハリエットは飼い犬のスポットが死んでからとても悲しんでいた。両親が新しい子犬を買ってあげようと持ち掛けても、彼女はスポットの死を埋め合わせてくれるものは何もないと言った。

- 1 make up for 「~を埋め合わせて」
- 2 get away with 「~を持ち逃げして」
- 3 look out for 「~に警戒して」
- 4 come down with 「~にかかって」

→ 語句Check! make up for ~を埋め合わせる、償う = compensate for look out for ~に警戒する、気を付ける = watch out for, be careful for

解説 第2文の前半部分が“Her parents offered to buy her a new puppy, but...”となっているので、後半部分の内容は「新しい子犬を親に買ってもらってもハリエットはきっと満足しないだろう」となることが推測できる。文意に適合する選択肢1が正解。

(10) 正解 1

訳 A: テレサ、大丈夫? 顔色が悪いよ。

B: 実は、インフルエンザにかかりかけているのかもしれないわ。

- 1 coming down with 「~にかかりかけて」
- 2 getting in on 「~に参加しかけて」
- 3 coming away with 「~とともに帰りかけて」
- 4 getting up to 「~に達しかけて」

→ 語句Check! come down with (病気に) かかる = catch get in on ~に参加する = take part in

解説 空所の直後のthe fluとはinfluenzaの略。病名を目的語に取る表現を探し、catchと同じ意味の選択肢1を選ぶ。